

令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 江川 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和6年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動と一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されないことがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
本市	15.98	19.39	34.42	40.27	49.36	9.54	150.13	21.81	53.10

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92
本市	15.88	18.39	38.51	38.13	38.67	9.79	142.58	13.44	54.32

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析

本校では、体育専科指導の下、自分で目標を立て、その目標を意識しながら運動に取り組む児童が多い。そしてその目標を達成し、できた実感することで運動を楽しんでいる児童が多い。一方で、色々な種目を経験することで運動を楽しんでいる児童は全国平均を大きく下回っている。また、ICTを活用した授業を通しての「できる・わかる」という経験についても全国平均を大きく下回っている。以上の点から、学校の授業という限られた時間の中でもタブレットを活用することで様々な競技の楽しさを実感できるような授業づくりをしていく必要があると感じた。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

体育の学習において、ICTを活用した授業を行うことで、自分の動きを把握し、課題に対して「できた・わかった」が明確になるような場を設定する。また、教務主任と体育専科が連携を図り、体育の学習に主体的に取り組むことができるように指導方法を工夫・改善する。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

本校は、学校の体育の授業以外に、運動をする習慣がある児童が少ない。そこで、学校として休み時間に教師が遊びに加わって外遊びを促したり、全校でドッジボール集会を行うことで体育の授業以外での運動習慣の向上を図った。このような全校で行う取組は、今後も継続していきたい。